

F A X 送 付 状



送信先 報道各位
送信枚数 本紙を含めて 枚
送信日 2018 年 7 月 9 日

7 月 14 日は『世界チンパンジーの日』！ チンパンジーたちをお祝いします！

仲夏の折、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて、本年より 7 月 14 日が「世界チンパンジーの日」として制定されました。チンパンジーの認知度を高め、彼らを守る活動を支援しようと、チンパンジー研究の第一人者であるジェーン・グドール博士を中心に、世界規模で実施されます。当園でもこの日をお祝いすべく、イベントを実施いたしますので、ぜひご紹介ください。

- 日程 7 月 14 日（土）
- 場所 日本モンキーセンター
- 内容 ヒトに最も近いチンパンジー。彼らのあふれる魅力をお伝えし、この日をお祝いするために、モンキーセンターでは下記のイベントを実施いたします。

<イベント 1>

- ・世界チンパンジーの日ガイドリレー

7 月 14 日（土） 11:00～

チンパンジーと、チンパンジーに関わりのあるアヌビスヒヒ、アビシニアコロブス、フサオマキザルをリレー形式でガイドします。他のサルから見たチンパンジーとは、どのような姿なのでしょう？

<イベント 2>

- ・飼育員と一緒におやつをつくろう 世界チンパンジーの日 ver.

7 月 14 日（土） 14:00～

来園者とともにチンパンジーたちの特別なおやつをつくり、彼らを盛大にお祝いします。仲間とともににぎやかにおやつを食べる彼らを見れば、自然と彼らに魅了されるはず！飼育員からの裏話も聞けるかも♪

※詳細は次ページをご参照ください

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26
TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：info@j-monkey.jp
「世界チンパンジーの日」実施担当者：附属動物園部 奥村、廣澤、藤森、辻内
問い合わせ先：学術部 赤見、江藤 事務部 安倍

「世界チンパンジーの日」とは・・・

「チンパンジー」と聞いて、皆さんはどのような姿をイメージするのでしょうか？ちいさなゴリラ？服を着て、ヒトのまねをする姿？知っているようで、実は知られていないチンパンジーの本当の姿を多くの人に知ってもらうべく制定されたのが、「世界チンパンジーの日」です。



野生のチンパンジー

ヒトに最も近いチンパンジーは、進化の隣人ともいわれています。長年にわたる調査・研究をとおして、彼らはいかに私たちに似ているのか、そして違いからは「ヒトとはなにか」ということを教えてください。それだけではなく、感情豊かで、表情豊かな彼らに、多くの人が魅了されてしまいます。

一方で、彼らは絶滅の危機に瀕しています。原因は密猟や密輸のほか、木材やレアメタル採取、戦争による生息地の減少などが挙げられます。これは生息地アフリカだけの問題ではなく、日本も大きく関わっています。例えば、アフリカのレアメタルは日本人の生活には欠かせない携帯電話やパソコンの原料です。また現在飼育されているチンパンジーも、その全てが必ずしも適切な環境で暮らしているわけではありません。狭い部屋でひとりぼっちの生活を強いられているチンパンジーも中にはいます。彼らを守るためには、私たちひとりひとりの意識が大切です。

「世界チンパンジーの日」はチンパンジーを深く知って、彼らに敬意を表し、アフリカの野生チンパンジーや世界中の飼育下チンパンジーを守るための努力をはじめのきっかけとなる日です。モンキーセンターは世界でも稀な「大学教授が運営する動物園」であり、調査・研究を基盤にすることをモットーとしております。そのため、私たちはチンパンジーの歪められた姿ではなく、科学的に証明された正しい姿をみなさまにお伝えすることができ、またその義務があります。モンキーセンターは本当のチンパンジーの姿について楽しく知ることができるよう、上記のようなイベントを開催し、「世界チンパンジーの日」を盛り上げていきます！

＜イメージ写真＞



モンキーセンターの親子のチンパンジー



過去のおやつづくりの様子



ガイドリレーでご紹介する
霊長類たち